慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.1（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 足が痛む祖母に（　）を貸して、駅まで歩いた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 腰
- ○ 足
- ○ 鼻

問2 苦しい言い訳を並べて（　）口上を述べる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 前
- ○ 逃げ
- ○ 披露
- ○ 切り

問3 「二の舞を演じる」の意味はどれですか？

- ○ 他人の真似をして滑稽な振る舞いをする
- ○ 舞台で二番目の出し物を披露する
- ○ 前任者や他人の失敗と同じ失敗を繰り返す
- ○ 一度成功したことをもう一度再現する

問4 「筆が立つ」の意味はどれですか？

- ○ 筆を立てて置くことができる
- ○ 文章を書くのが非常に遅い
- ○ 書道の腕前が非常に高い
- ○ 文章を書く能力が優れている

問5 「息が詰まる」の意味はどれですか？

- ○ 驚きのあまり、声を出そうとして喉が詰まる
- ○ 長い時間じっとしていて、体がこりかたまってしまう
- ○ 緊張や重苦しい雰囲気で、心理的に圧迫感を感じる
- ○ 仕事が終わって、ほっと安心して気持ちが軽くなる

問6 「尻切れとんぼ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 議論が尻切れとんぼのまま解散してしまった。
- ○ 彼は尻切れとんぼな性格で、いつも最後までやり遂げる。
- ○ 尻切れとんぼの虫が庭を飛んでいる。
- ○ 尻切れとんぼの糸をハサミで切った。

問7 「面目を施す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 面目を施すほど、彼は周囲から厳しく批判された。
- ○ 失敗ばかり重ねてしまい、面目を施す機会を逃した。
- ○ 彼は面目を施すために、厚い化粧で顔を隠した。
- ○ プロジェクトを成功させ、彼はようやく面目を施した。

問8 「影を落とす」の意味はどれですか？

- ○ 自分の存在を隠して目立たなくすること
- ○ ある事柄が後まで悪い影響を及ぼすこと
- ○ 過去の栄光を思い出して懐かしむこと
- ○ 他人の成功を妬んで邪魔をすること

問9 「気が咎める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 友人に嘘をついてしまい、どうにも気が咎める。
- ○ 試験で気が咎めたので、良い点数を取ることができた。
- ○ 彼は気が咎める性格なので、すぐに怒り出す。
- ○ 気が咎めるほど、彼は熱心に仕事に取り組んだ。

問10 「水を打ったよう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 庭に水を打ったようで、とても涼しい気分だ。
- ○ 突然の発表に、会場は水を打ったようになった。
- ○ 彼は水を打ったような顔をして、何も言わなかった。
- ○ 水を打ったような騒ぎで、近所迷惑になっている。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう